

子育て支援連絡

★第8回「チャイルドシート・ジュニアシートを着用しよう！」

子どもの死亡原因の第1位は不慮の事故です。中でも交通事故による死亡が最も多いのをご存知でしたか？特に乳幼児期は、自動車乗車中の安全を守ることが有効です。チャイルドシート・ジュニアシートを正しく着用することで、子どもの亡くなる確率が75%も減少すると言われています。正しく使い、かけがえのない子どもの命を守りましょう。



生まれてすぐの新生児から6歳未満まで使用が義務付けられています。

(車についているシートベルトは子どもの体格に合わず、逆に危険になることも！)

【ポイント】

- ・子どもの成長段階に合わせて大きく3つのタイプに分けられます。体重や年齢を目安に、お子さんに合うものを選びましょう。
- ・車のシートとの適合性を確認し、しっかりと装着できるものを選びましょう。
- ・取り付けが間違っていると効果が発揮されませんので取扱説明書をよく読んで取り付けて、乗車前に正しく装着されているかをチェックしましょう。



大人もシートベルトをしましょう。後部座席もね！！

「子育てワンポイントアドバイス」

第26回 「子どもの言葉と心」

こころの相談員 小林節子

子どもの言葉と心を豊かにするために、家庭でできることはたくさんあります。特に、まだまだ親に遊んでもらうことの好きな幼児期こそチャンスです。

例えば、夕方のお母さんが忙しい時間帯でも、たまには子どもをテレビやゲームから遠ざけて、「しりとり遊び」などをしてみませんか。家事をしながらでもできますよね。

世の中、携帯メールが飛び交っていますが、お友だちの誕生日にカードと一緒に手書きしたり、逆にお礼の手紙を書かせたり。折に触れて手紙を書く習慣も忘れないようにしたいものです。

入学のお祝いなどのお礼も、たとえ電話で済ませる場合でも親だけでなく、子どもにもきちんと挨拶させるのも大事ですね。子どもは、電話での親の言葉使いに関心をもって聞いているものです。

早期教育として幼児期から英語を子どもに習わせている家庭も多いことでしょう。そのことを一概に否定しませんが、言葉は思考や行動にも大きな意味を持っています。幼い頃から「美しい豊かな日本語」を身につかせてあげるのは大人の責任ではないでしょうか。

* 小林相談員は、朝日保育園・幼稚園などで相談活動を行っています

掲 示 板

- ① 2月15日(金)午前9時～午後2時まで、ひまわり作業所・障がい者自立支援センター(ほっとくらぶ)にて、ひまわりバザールを開催いたします。皆様のお越しをお待ちしています。
- ② 障がい者自立支援センター(ほっとくらぶ)前に自動販売機が設置されています。収益金は、ひまわり作業所とほっとくらぶの活動費用とさせていただきますので、皆さんの利用をお願いします。

お願い

- ① 「ひまわりバザール」で不要品バザーを行います。ご家庭で不要品がありましたらご提供ください。
(募集) 場所：ひまわり作業所 日時：2月8日(金)まで 午前9時～午後4時
- ② あさひプチボラ事業で、ぞうきん・布ぞうり作りをしています。保健福祉センター(さわやか村)事務所に、新品のタオル・綿の布・Tシャツ、中古ゆかたの募集箱を設置しています。作品はひまわりバザール等で販売します。収益金はひまわり作業所への寄付とほっとくらぶの活動費用とさせていただきます。ご協力お願い致します。